

遺伝子・デリバリー研究会 第6回シンポジウム

2006年5月18日(木)～19日(金)
九州大学医学部キャンパス百年講堂

招待講演

谷 憲三郎

(九州大学生体防御医学研究所)

トランスレーショナルリサーチとしてのGM-CSF免疫遺伝子治療

佐々木 茂貴

(九州大学大学院薬学研究院)

人工機能性核酸による遺伝子のピンポイント阻害

久原 哲

(九州大学大学院農学研究院・九州大学バイオアーキテクチャーセンター)

遺伝子発現ネットワークを基盤とするシステム創薬

夏目 徹

(産業技術総合研究所)

Chemical Interactome: 大規模タンパク質ネットワーク解析からの展開

発表申込締切は2006年3月31日、事前登録締切は2006年4月10日です。
振るってご参加ください。詳しくはホームページをご参照ください。

事務局・問い合わせ先

九州大学大学院工学研究院応用化学部門
新留琢郎

E-mail entry2006@gene-delivery.org
ホームページ www.gene-delivery.org/